

タブーがない「ワインの話」は、 ビジネスマンの必修科目だ。

政治や宗教、人種など、グローバルビジネスにつきもののタブーを気にせず使えるため、エグゼクティブの必須教養となった「ワイン」。

その基礎知識を、ビジネスマンから醸造家に転身した著者が専門家とは異なる視点からわかりやすく解説する。



『ビジネスの武器としての「ワイン」入門』
井上雅夫 著